

徳島県立那賀高等学校



1 学校の概要

① 生徒数 223名

② 校訓、めざす生徒像等
校訓「誠実・研学・協調」

③ 環境目標・テーマ
「なかなか エ〜コ（那賀 Ecology）」

～郷土の自然を愛し、環境を守る生徒を育成し、
環境保全を地域に向けて発信する～

- ・「節電」「ごみ分別」「リサイクル」を主体的に行動できる生徒づくり
- ・地域とともに学校周辺の環境美化に取り組み、地域の環境保全を実践する学校づくり
- ・那賀川の水質検査や水生生物調査などの取り組みを通して自然と人間の共生を図る

2 行動方針

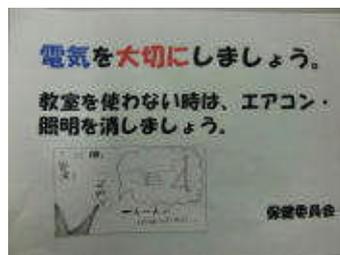
- ① 学校における節電に努めます。
- ② 学校におけるごみの分別に努めます。
- ③ 学校におけるリサイクル活動を行います。
- ④ 地域の河川における環境学習に取り組みます。 **環境学習**
- ⑤ 地域の清掃活動に取り組みます。 **環境美化**

3 行動

① 学校における節電対策



6月にゴーヤカーテンを作り節電に努めた



節電を呼び掛けるポスターを各教室に貼って啓発している

② ごみの分別



ごみの分別表示も細分化している

③ リサイクル活動（プルタブの回収）



11月に保護者にも呼びかけプルタブの回収を行った

④ 那賀川の水質検査



9月と10月に那賀川の水質検査を実施した



那賀川は水質もよく、水生生物の指標でも美しいことが分かった

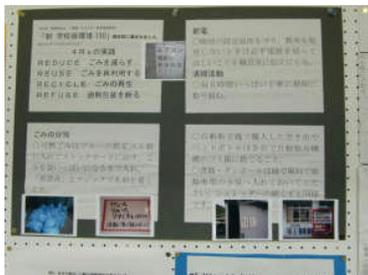
⑤ 那賀高校周辺の清掃活動



12月に家庭クラブと環境厚生委員、JRC部の生徒が那賀高校の近くにある、2か所のバス停の清掃を行った



⑥ 活動の記録



12月の那賀よしもちつき大会で今年度の活動の様子をポスターと新聞で発表した

4 具体的効果

- ◆ リサイクル活動（プルタブの回収）をとおして、身近にある物を大切にすることの意識の向上が図れた。
- ◆ 那賀川の水質検査を実施することで、学校の周りには自然の豊かさを実感でき、今ある自然を守ろうとする態度の育成につながった。
- ◆ 学校周辺の清掃活動を通して、日頃、地域の方々に支えられて生活していることを実感し、感謝する気持ちを持つことができた。

5 改善点

- ◆ ごみの分別については未だ徹底できていない場合もあるので、さらに掲示や啓発活動を行い、より主体的に分別できる態度を育てる必要がある。
- ◆ ゴーヤで作った緑のカーテンは節電のみならず、生徒の植物を大切に育てる心も育てる効果も期待できるので、来年度はさらに範囲を広げたい。
- ◆ 学校周辺の清掃活動は本校の生徒だけで実施したので、来年度は地域ボランティアや保護者の協力を得て実施したい。